

2025年2月5日  
株式会社ブリヂストン  
株式会社 ENEOS マテリアル  
日揮ホールディングス株式会社

## 植物資源由来の合成ゴムを使用したタイヤの商業化に向けた 3社連携を加速

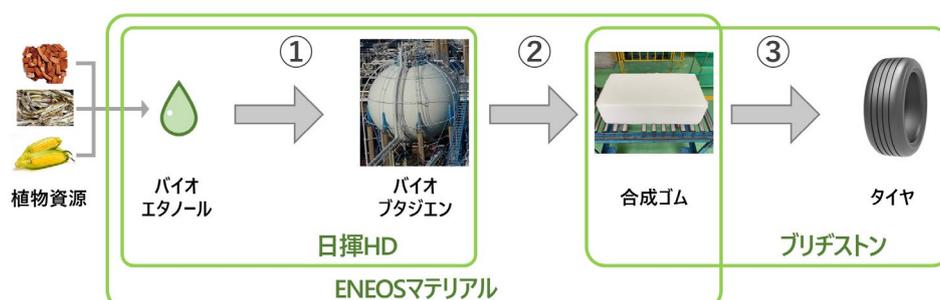
株式会社ブリヂストン（代表執行役 Global CEO：石橋 秀一／以下、ブリヂストン）、株式会社 ENEOS マテリアル（代表取締役社長：平野 勇人／以下、ENEOS マテリアル）および日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長 CEO：佐藤 雅之／以下、日揮 HD）は、植物資源由来の合成ゴムを使用したタイヤの商業化に向けた 3 社連携を加速します。

現在、合成ゴムの素原料であるブタジエンは石油製品のひとつであるナフサを熱分解した際の副生成物として工業的に生産されています。ブリヂストン、ENEOS マテリアルおよび日揮 HD の 3 社は、2022 年より各社の経営ビジョンに共通する持続可能な社会の実現に向けて、植物資源由来のバイオブタジエン及びタイヤ用合成ゴム製造の基礎的な技術検討や市場調査を進めてきました。2024 年 7 月、ENEOS マテリアル及び日揮 HD の 2 社が参画する「木質等の未利用資源を活用したバイオものづくりエコシステム構築事業」が NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）の「バイオものづくり革命推進事業」<sup>\*1</sup> に採択されたことを受け、3 社では植物資源由来の合成ゴムを使用したタイヤの商業化に向けた以下の取り組みを促進します。

- ①植物資源由来のバイオエタノールより得られるバイオブタジエンの製造
- ②同バイオブタジエンを使用した合成ゴムの製造
- ③同合成ゴムを使用したタイヤの開発

本取り組みにより、タイヤ原材料のサステナビリティの向上や将来的なブタジエンの安定確保への貢献が期待できます。また、植物資源由来の合成ゴムの使用により、タイヤの廃棄・リサイクル段階での CO<sub>2</sub> 削減にも貢献します。今後、2030 年代前半の商業化を目指し、3 社で 2028 年までにパイロット装置による植物資源由来の合成ゴムを使用したタイヤの技術実証を開始するとともに、同合成ゴムのサプライチェーン構築に向けた検討や同タイヤの社会価値・顧客価値の検証を進めます。

### 【3 社連携イメージと各社の役割分担】



・ブリヂストン

植物資源由来合成ゴムを使用したタイヤの開発

・E N E O S マテリアル

植物資源由来バイオブタジエンおよび合成ゴムの製造

・日揮 HD

植物資源由来バイオブタジエンの製造における、プロセスエンジニアリングと触媒開発

ブリヂストンは、「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、商品を「創って売る」「使う」、原材料に「戻す」という当社のバリューチェーン全体で、カーボンニュートラル化、サーキュラーエコノミーの実現、ネイチャーポジティブへの取り組みを、ビジネスと連動させながら強化していくことで、持続的な企業価値の向上と、サステナビリティ価値創造の基盤を構築していきます。

E N E O S マテリアルは、「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立に向けて挑戦するという E N E O S グループ長期ビジョンの実現に向けて、カーボンニュートラルへの対応を積極的に進めていきます。バイオ原料、リサイクル原料、環境配慮型先端素材の開発・製造・販売に取り組むことで、サーキュラーエコノミーの実現と社会全体の温室効果ガスの排出削減に貢献します。

日揮グループは、エネルギー・産業インフラに係るプラント・施設の「設計、調達、建設」事業をグローバルに展開し、日本のみならず世界各国の経済成長と産業の発展に貢献しています。日揮グループは、パーパスである“Enhancing planetary health”を道標に、これまで培ってきた技術力や知見を駆使して、「エネルギーの安定供給と脱炭素化の両立」、「資源利用に関する環境負荷の低減」、「生活を支えるインフラ・サービスの構築・維持」という3つの社会課題の解決を目指しています。そのために「エネルギー・トランジション」や「資源循環」をはじめとする5つのビジネス領域へと事業を多角化し自らの変革を進めています。

※1 E N E O S マテリアルおよび日揮 HD の2社は、NEDO が公募した「バイオものづくり革命推進事業」における「木質等の未利用資源を活用したバイオものづくりエコシステム構築事業」の一環として、未利用資源由来バイオエタノールを使用したブタジエン生成の技術開発および工業化に向けた社会実証を共同で実施いたします。（2024年7月に採択）。

（2024年7月29日発表ニュースリリース）「木質等の未利用資源を活用したバイオものづくりエコシステム構築事業」が NEDO バイオものづくり革命推進事業に採択

[https://www.eneos-materials.com/information/pdf/20240729\\_01.pdf](https://www.eneos-materials.com/information/pdf/20240729_01.pdf)

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ブリヂストン グローバル広報企画部	TEL：03-6836-3333
株式会社 E N E O S マテリアル E S G・広報グループ	TEL：03-6693-2658
日揮ホールディングス株式会社 広報グループ	TEL：045-682-8026